



# 報道発表

令和6年9月25日  
横浜税関

## 横浜税関における密輸摘発状況(令和6年上半期)

**不正薬物の押収量、上半期で去年の3倍超え  
(覚醒剤約531kgやコカイン約178kgの大量摘発も)**

### 1. 不正薬物 (\*1)

不正薬物の摘発件数は133件(前年同期比約4%減、全国の約3割)、押収量<sup>(\*2)</sup>は約794kg(同約4.3倍、全国の約6割、すでに去年の約3.2倍)と、摘発件数は微減し、押収量は大幅に増加した。

(\*1) 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう。

(\*2) 錠剤型薬物を除く。また、重量等未確定につき含まれないものがある。以下、個々の押収量についても同様。

#### (1) 覚醒剤

摘発件数は12件(同約68%減)、押収量は約556kg(同約3.6倍)と、摘発件数は減少し、押収量は大幅に増加した。約531kg(末端価格約350億円)の大口摘発があった。

#### (2) 大麻

- ・ 大麻草の摘発件数は33件(同3.3倍)、押収量は約24kg(同約123倍)と、ともに増加した。
- ・ 大麻樹脂等(大麻リキッド等の大麻製品を含む。)の摘発件数は11件(同約1.8倍)、押収量は約10kg(同約4.6倍)と、ともに増加した。

#### (3) 麻薬

- ・ コカインの摘発件数は4件(同約33%減)、押収量は約178kg(同約124倍)と、摘発件数は減少し、押収量は大幅に増加した。約178kg(末端価格約44.5億円)の大口摘発があった。
- ・ MDMAの摘発件数は16件(同1.6倍)、押収量は、非錠剤型が約10kg(同約57%減)錠剤型が約3万4千錠(同約2倍)と、摘発件数及び錠剤型の押収量は増加し、非錠剤型の押収量は減少した。
- ・ その他の麻薬(ケタミン・LSD等)の摘発件数は18件(同約1.3倍)、押収量は約12kg(同約4倍)と、ともに増加した。

#### (4) 指定薬物

摘発件数は37件(同約27%減)、押収量は約3kg(同約3.4倍)と、摘発件数は減少し、押収量は増加した。

### 2. その他

- ・ 米国来国際郵便を利用して拳銃部品(スライド)を輸入しようとした事案を摘発した。
- ・ 台湾から仙台空港に到着した航空旅客から、身辺装飾品に偽装した金を摘発した。

密輸情報フリーダイヤル **0120-461-961**  
E-mail : [yokohama-mitsuyu110@customs.go.jp](mailto:yokohama-mitsuyu110@customs.go.jp)



密輸に関する情報提供

連絡・問合せ先

横浜税関 調査部 特別審理官(第1担当)

Tel.045-212-6080

## 主な摘発事例

### 【事例１】

メキシコから到着した海上コンテナ貨物から  
パーム油に偽装した覚醒剤約531kgを摘発した。  
(令和6年4月・監視部検査部門)



### 【事例２】

小型船舶を利用して海上から引き揚げて陸揚  
げたコカイン約178kgを摘発した。  
(令和6年5月・調査部審理部門)



### 【事例３】

オランダから到着した国際郵便物に隠匿された  
MDMA4,982錠を摘発した。  
(令和6年3月・川崎外郵出張所)



### 【事例４】

ドイツから到着した国際郵便物に隠匿された  
ケタミン約10kgを摘発した。  
(令和6年1月・川崎外郵出張所)



### 【事例５】

ベトナムから到着した国際郵便物に隠匿された  
大麻約4.2kgを摘発した。  
(令和6年1月・川崎外郵出張所)



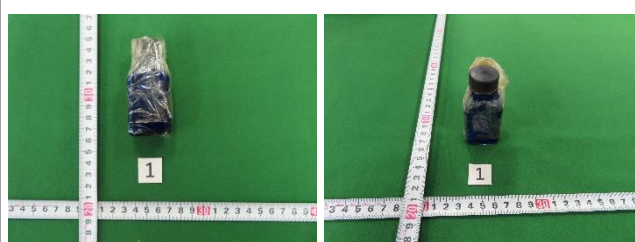
### 【事例６】

台湾から仙台空港に到着した旅客の携帯品に  
隠匿された大麻リキッド約0.59gを摘発した。  
(令和6年5月・仙台空港税関支署)



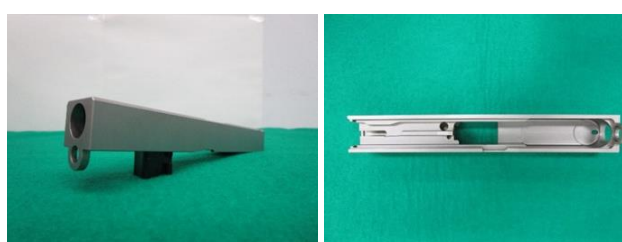
### 【事例７】

中国から到着した国際郵便物に隠匿された  
指定薬物(亜硝酸イソブチル)計約6.89g  
(いわゆる「ラッシュ」と呼ばれるもの)を摘発した。  
(令和6年3月・川崎外郵出張所)



### 【事例８】

米国から到着した国際郵便物に隠匿された  
拳銃部品であるスライドを摘発した。  
(令和6年2月・川崎外郵出張所)



【資料１】社会悪物品の摘発実績（横浜）

種 類	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年 (1-6月)	前年同期比
覚醒剤	件	14	13	33	52	38	12	32%
	kg	301	472	63	182	153	556	364%
大 麻	件	99	94	34	29	16	44	275%
	kg	23	29	303	7	2	34	1454%
大麻草	件	42	50	22	17	10	33	330%
	kg	8	3	302	1	0	24	12330%
大麻樹脂等	件	57	44	12	12	6	11	183%
	kg	15	26	1	6	2	10	468%
麻 薬	件	95	143	83	58	29	38	131%
	kg	781	14	43	60	27	200	740%
	千錠	18	73	40	17	17	34	195%
コカイン	件	8	14	4	7	6	4	67%
	kg	781	0	1	1	1	178	12436%
MDMA等	件	43	44	39	17	10	16	160%
	kg	0	10	29	42	23	10	43%
	千錠	17	71	39	17	17	34	195%
ヘロイン	件	1	—	—	—	—	—	—
	kg	0	—	—	—	—	—	—
その他 麻薬	件	43	85	40	34	13	18	138%
	kg	0	4	13	17	3	12	409%
	千錠	0	3	0	—	—	—	—
向精神薬	件	1	1	3	5	4	2	50%
	kg	—	—	0	0	0	—	全減
	千錠	1	0	—	0	0	1	133%
あへん	件	—	—	—	—	—	—	—
	kg	—	—	—	—	—	—	—
指定薬物	件	234	231	273	75	51	37	73%
	kg	161	10	6	1	1	3	340%
合 計	件	443	482	426	219	138	133	96%
	kg	1,267	525	415	250	183	794	434%
	千錠	19	73	40	18	18	34	194%
銃 砲	件	1	—	—	—	—	—	—
	丁	1	—	—	—	—	—	—
うち拳銃	件	1	—	—	—	—	—	—
	丁	1	—	—	—	—	—	—
拳銃部品	件	—	1	1	—	—	1	全増
	点	—	1	2	—	—	1	全増

- (注) 1. 税関が摘発した密輸事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。  
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。  
3. 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻キッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。  
4. MDMA 等は、MDMA、MDA 及び MDE の合計を示す。  
5. その他麻薬には、ケタミン・LSD 等が含まれる。  
6. 端数処理のため数値が合わないことがある。  
7. 数量の表記について、「0」とは 500gまたは 500 錠未満の場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。  
8. 令和5年、令和6年の数値は速報値である。

## 【資料２】不正薬物の密輸形態別摘発件数（横浜）

（件）

形態別	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6月)	令和6年 (1-6月)	前年同期比
航空機旅客による密輸		5	0	0	3	2	2	100%
国際郵便物を利用した密輸		429	471	414	209	131	125	95%
商業貨物を利用した密輸		9	11	13	7	5	5	100%
	航 空 貨 物	0	1	0	2	1	1	100%
	海 上 貨 物	9	10	13	5	4	4	100%
船 員 等 に よ る 密 輸		0	0	0	0	0	1	全増
合 計		443	482	427	219	138	133	96%

（注）航空機旅客には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

## 【資料３】不正薬物の仕出地別摘発件数（令和６年上半期）

仕出地	タイ	米国	オランダ	ベトナム	スロバキア	ドイツ	イギリス	スペイン	カナダ	中国	その他	合計
摘発件数（件）	22	21	21	15	13	6	5	4	3	2	21	133
構成比（％）	17	16	16	11	10	5	4	3	2	2	16	100
前年同期比（％）	116	81	124	750	62	46	125	400	75	67	72	96

（注）端数処理のため数値が合わないことがある

「あやしい」と感じたら…  
ためらわず**税関**に通報を！！！！



密輸に関する情報提供

横浜税関ホームページ

<http://www.customs.go.jp/yokohama/>



横浜税関HP